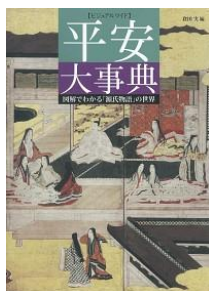


今回は…【平安びとの楽しみ 遊戯と競技】に関する図書をご紹介します

“遊戯”とは、遊びたわむれること。遊び。

“競技”とは、一定の規則に従って、技術や運動能力の優劣を互いにきそうこと。

『大辞泉』(小学館) 下巻 p3683“遊戯”・上巻 p940“競技”の項より



◆『平安大事典』(倉田 実／編 朝日新聞出版) 請求記号 L/210. 36/へ

世界最古の長編小説「源氏物語」の舞台となった平安王朝を、絵巻や写真を交えて解説したビジュアル事典。

「10 遊戯と娯楽」のなかで、平安時代に行われていたさまざまな室内や屋外での遊戯について解説しています。

◆『王朝文化を学ぶ人のために』(秋澤 互／編, 川村 裕子／編 世界思想社)

請求記号 L/210. 36/オ

冠婚葬祭から音楽、美術、スポーツ、都大路を行き交う人々のファッションまで、日常の生活から芸術・儀式にいたる王朝文化を紹介。「第7章 王朝文化とスポーツ」では、狩猟・競馬・蹴鞠といった伝統的な運動競技がどのように行われ、楽しまれた競技だったのかを解説しています。



◆『平安京再現』

(井上 満郎／著 河出書房新社) 請求記号 L/216. 2/イ

絵巻・イラスト・写真画像を駆使して再現した、都市・京都の通史。

「8 貴族と庶民の生活文化」の中で、平安京の人々の娯楽について紹介しています。

書庫にも

こんな本があります！

◆『王朝のあそび』(紫紅社) 請求記号 庫1 2L/384. 8/オ

桜狩り、雛祭りや七夕などの節句、薫物合せにかかるたなど。王朝びとの華麗なる遊びの数々を、物語絵巻や年中行事絵などの絵画資料と、今に伝わる遊びの道具を豊富に交えて紹介しています。

このほかにも、関連する図書を所蔵しています。  
京都コーナーには【平安京関連図書コーナー】もあります。

貸出・閲覧や、調べ物のおてつだいをご希望のかたは、  
中央図書館 2階・参考図書室へおこしください。